

# 船橋市議会議員

(38歳)

みつはし

# 三橋さぶろう

## 議会活動報告



## 救急隊の増設を！

以前、議会活動報告に記載しましたが軽自動車の救急車を導入し救急業務の改善について述べさせていただきました。今回は9月26日(月)に一般質問で救急業務について質問しましたので、要約を掲載させていただきます。

### 質問者：三橋

平成27年に救急車が出場したのは31,367件、前年に比べると1,100件増加しています。一方で救急車が出場し、現場到着までの平均所要時間は9分26秒で前年に比べると20秒短縮されています。この事は、前年より救急車の需要は増えたが、平均現場到着所要時間は短縮できたことになり、東署に増設された第2救急隊の効果あったことがわかりました。

しかし、平成26年の総務省消防庁の統計では救急車現場到着平均所要時間は8分36秒だったと発表されています。船橋市は(H27年比)、9分26秒ですので、全国の平均と比べると50秒も遅いことになります。

また、平成27年は31,367件出場した内、現場到着するまでの時間が10分未満だったのが18,286件、全体の約58%だった一方で、現場到着まで10分以上もかかった件数は13,081件、全体の約42%です。約4割もの救急車は10分経過しても現場に到着できなかったわけです。さらに加えて、20分以上時間がかかった件数が399件もあります。20分以上経っても救急車が来てくれなかった。助けを求めた傷病者や家族、友人は救急車が到着するまで

### 三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(38歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業後  
株式会社カネボウ勤務  
江東区健康スポーツ公社勤務
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 当選  
・文教委員会 ・広報委員会 ・民進党会派
- 特 技： クロスカントリースキー  
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ  
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 家族：妻、息子(3歳)

(前面から)

どんな思いだったか想像すると心が痛みます。平成 27 年、救急車が現場到着するのに最も時間がかかったのは何分だったのでしょうか？

**答弁者：消防局長**

昨年、救急車が到着するのに最も時間がかかった事案は 41 分です。ドクターカーと小室救急隊を除く 12 隊が出動し、病院到着して出動体制の取れる救急隊がないことを指令課においても確認しており、小室救急隊が出動した事案です。

**質問者：三橋**

傷病者にとって 41 分間も救急車を待っていたのは長すぎます。到着が遅く、傷病の程度が悪化する。救命できる命が守れないようなことがあってはなりません。さらに船橋市の消防や救急の能力を整備・維持していく必要があると思います。現在、船橋市では救急車の台数、救急隊の数は足りているのか？また総務省消防庁が示す消防力の整備指針に照らし合わせるとどうなのか？

**答弁者：消防局長**

「消防力の整備指針」における当市の救急車の基準台数は 16 台となり、現在の運用台数は 14 台のため充足率 87.5%であります。

**質問者：三橋**

すぐにでも救急隊を増設したほうが良いと考えますが？

**答弁者：消防局長**

救急車の効果的な運用を目指すと共に、整備指針を目標に適切な機会を捉えて、救急体制の充実強化を図ります。

**質問者：三橋**

現在、救急需要対策で芝山分署において非常用救急隊が運用されています。昨年は 413 回出動したようですが、この非常用救急隊を常設の救急隊に移行することはできないのでしょうか？

**答弁者：消防局長**

今後も、非常用救急車を含め限りある人員、車両、資機材等の救急資源を有効活用できるよう検討してまいります。

### 三橋さぶろう事務所

〒274-0063 船橋市習志野台 4-10-12 1階 (新京成線習志野駅から徒歩4分)

電話：047-402-2810 FAX：050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

HP: <http://mituhashisaburo.jp>

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。